

平成24年4月2日

長岡市長 森 民夫 様

〒 9 4 9 - 7 5 9 2

申請者 住 所 長岡市東川口 1974-26

団 体 名 長岡市川口地域ふるさと創生基金事業

実行委員会

代 表 者 委員長 真 島 松

電話番号 (0258) 89-3111



平成24年度長岡市ふるさと創生基金事業実行委員会負担金交付申請書

長岡市ふるさと創生事業実行委員会負担金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

事 業 名	魚野川親水活動促進事業											
事 業 概 要	<p>【目的】</p> <p>川は「あぶない所」というイメージが近年、若年層を中心に浸透しつつあるが、反面、川をもっと身近に感じられるものにしようと、河川公園の整備や、川を使ったイベント等が行われるようになった。</p> <p>平成23年7月に発生した新潟・福島豪雨により、川口地域内の河川でも大きな被害を受けたが、川と親しみ、さらに川を身近に感じることができるよう、河川公園の整備やイベントの実施など住民主体の活動を行う。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川公園の整備 ・魚のつかみ取り等のイベントの実施 											
負担金申請額	<table border="1"> <tr> <td>¥</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>			¥	1	8	7	0	0	0	0	円
¥	1	8	7	0	0	0	0	円				
事業期間 (予定)	着 手	平成24年4月20日	完 了 平成25年3月31日									
添 付 書 類	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業計画書 (第2号様式) ○ 事業の収支予算書 (第3号様式) ○ 実行委員会名簿 ○ 実行委員会規約 											



事業計画書

事業名	魚野川親水活動促進事業						
事業の目的	<p>【目的】</p> <p>川は「あぶない所」というイメージが近年、若年層を中心に浸透しつつあるが、反面、川をもっと身近に感じられるものにしようと、河川公園の整備や、川を使ったイベント等が行われるようになった。</p> <p>平成23年7月に発生した新潟・福島豪雨により、川口地域内の河川も大きな被害を受けたが、川と親しみ、さらに川を身近に感じることができるよう、河川公園の整備やイベントの実施など住民主体の活動を行う。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川公園の整備 ・魚のつかみ取り等のイベントの実施 						
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ○川のまち「かわぐち」を広くPRできる。 ○川口地域住民の川への愛着心の醸成、河川環境保護への理解。 						
事業実施のスケジュール	<p>【スケジュール】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成23年12月</td> <td>実行委員会の設置、実施団体の募集</td> </tr> <tr> <td>平成24年1～3月</td> <td>実施内容の決定</td> </tr> <tr> <td>4月～</td> <td>事業実施（詳細は別紙のとおり）</td> </tr> </table>	平成23年12月	実行委員会の設置、実施団体の募集	平成24年1～3月	実施内容の決定	4月～	事業実施（詳細は別紙のとおり）
平成23年12月	実行委員会の設置、実施団体の募集						
平成24年1～3月	実施内容の決定						
4月～	事業実施（詳細は別紙のとおり）						
備考	<p>階段及び看板などの工作物を設置予定のおさかな関門広場については、設置後、地元地域づくり団体「いきいき田麦山」が維持管理を行います。</p>						

(注)1 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

事業内容の詳細

時 期	会 場	内 容
5月初旬	相川川（魚野川支流）	川の清掃の実施
6月～	〃	「おさかな関門広場」の整備 (擬木による階段の設置、案内看板の設置)
		生き物の生息調査
7月下旬	〃	魚道観察会
8月上旬	魚野川	水辺プラザの修繕（川ロヤナ周辺の河床復旧） 魚のつかみどり大会の開催
10月初旬	相川川（魚野川支流）	魚道まっりの開催

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
1 負担金	1,870,000	ふるさと創生基金事業負担金
合 計	1,870,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
1 報償費	80,000	講師謝金 @20,000円×4人
2 旅費	60,000	講師旅費 @15,000円×4人
3 需用費	780,000	消耗品費 150,000円(木炭30,000円、魚用袋120,000円)
		燃料費 50,000円(重機用燃料)
		賄材料費 400,000円(つかみどり用魚@200円×1,500匹、 放流用魚50,000円、無料配布用汁、おにぎり50,000円)
		印刷製本費 180,000円(パンフレット印刷50,000円、看板作成50,000円 ポスター印刷50,000円、チラシ印刷30,000円)
4 役務費	135,000	イベント保険料 135,000円
5 委託料	50,000	看板イラスト作成委託
6 使用料	300,000	重機リース料 240,000円 (20,000円×4日×2ヶ所、回送料20,000円×2回×往復)
		バスリース料(都市との青少年交流用)60,000円
7 原材料費	465,000	階段用擬木320,000円、鉄筋100,000、川砂10,000円、看板材料35,000円
合 計	1,870,000	

実施内容：魚野川親水公園（川口ヤナ場周辺）を利用した川魚のつかみ捕りの実施。開催日は8月5日（日）の予定。

事業実施予定箇所

川口ヤナ

実施内容：相川川の魚道やその周辺を利用した清掃イベント、魚道観察会、「おさかな関門広場」の整備。実施期間は5月～10月の予定。

飯山線踏切

魚道設置堰堤

事業実施予定箇所

相川川

至小高

至大形